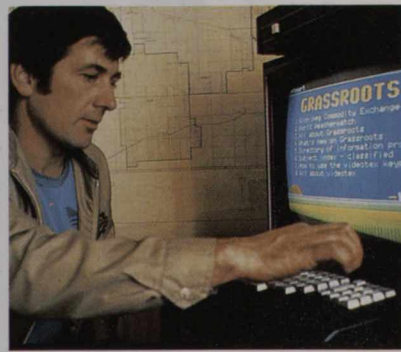


# 移動通信衛星

カナダと米国は、両国の人口過疎地や  
辺境地域での無線通信や自動車電話など  
に役立てるため、共同で移動衛星を打ち  
上げる計画に取り進むことになった。

移動衛星(MSAT)は、カナダで七  
二年から検討されていたもので、構想で

## ビデオテックス



キーボードをたたいて必要な情報を呼び出す  
グラスルーツ。

カナダが開発したテリドン・システム  
は、すでにいろいろなサービスに用いら  
れている。そのいくつかをあげてみよう。

教育——オンタリオ州の州営教育放送  
局TVオンタリオでは、学校や図書館、  
博物館などと協力して、ビデオ教材のほ  
か、進路指導システムを開発して、州内  
の学校で役立てている。またアルバータ  
州の電話公社では、テリドン・システム  
を通信教育に利用し、ニュー・ブランズ  
ウィック大学では学生が学科を選んだり、

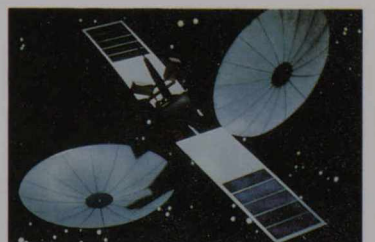
は、赤道上空三万五千キロの地点に衛星  
を静止させ、UHFやSHFの極超短波  
を使って地上に通信サービスを提供する。  
装置と第一世代衛星のテストは一九八五  
年に開始され、八八年には本格的な打ち  
上げとなる予定。

MSATの最大の特徴は、比較的高価  
で場所をとる地上局(パラボラ・アンテナ)  
を必要とする従来型の通信衛星と異なり、

講義や催し物の予定を知るので使ってい  
る。

ニュース、天気予報——マニトバ州の  
グラスルーツや、電電公社テレグロブ・  
カナダが運営する国際ビデオテックス・  
サービス、ノバテックスは、カナダの通  
信社CPが流すすべてのニュースを、議  
会ニュース、国際ニュース、スポーツ・  
ニュース、天気予報などに自動的に整理  
して、利用者に提供する。

ビジネス——グラスルーツでは、ウイ  
ニペグ商品市場のコンピュータと直結  
して、刻々変わる値段や先物の商況を知  
らせ、トロントのマーケット・ファック  
ス・サービスはトロントその他の株式市  
場の動きを伝える。またモントリオール  
銀行は、昨年十月、グラスルーツの加入



88年に打ち上げる予定の移動衛星。

タクシーや飛  
行機の操縦室  
で使われてい  
るような送受  
信機で双方向  
に通信できる  
こと。MSAT  
が実現すべ  
ば、移動無線

者千四百戸を対象に、ホームバンキング  
を開始した。

広告、テレショッピング——ベル・ビ  
スタ・データ・ベースには、ドミニオン  
・ストア・チェーンの一週間ごとの特売  
食料品に関する情報や主な小売り業者の  
コマースナルが入っており、またペー  
トのイートンではテリドンで、店頭商品  
紹介”をするテレショッピングを行なっ  
ている。

消費者サービス——トロントのテレガ  
イドは、ホテルなどに設置されたテリドン  
端末を使って、好みのレストランを探した  
り、博物館の展示や開館時間を即座に調  
べられるようになっていた。市内のテレ  
ガイド端末は、現在、およそ五百台にの  
ぼる。

機同士または移動無線機と基地の交信、  
自動車にとりつけた移動電話同士の通話  
や移動電話機と家庭や職場の電話との通  
話、画像によるデータサービス、火災や  
事故などの緊急連絡が可能となり、广大  
な農業地帯や海上、資源探査・開発基地、  
土木・建築現場、輸送トラック、治安や  
消防・救急活動などの通信が飛躍的に便  
利になる。

## TV会議

カナダの国際電信電話公社テレグロ  
ブ・カナダは、すでに西ドイツと世界で  
初めての国際回線データ伝送サービスを  
発足させ、(本紙第47号)、昨年五月には  
米加間で通信衛星を利用した電子郵便を  
開始したが、今度は英国との間で通信衛  
星を使ったテレビ会議サービスを始める  
計画を進めている。

このサービスは、大西洋上の軌道を回  
る商業用通信衛星インテルサットVIA  
を利用してトロントとロンドンの間で実  
施されるもので、映像、音声のほか、高  
速ファクシミリやビデオ・ディスプレイ  
を併用して会議中に文書や写真なども送  
り合えるという。

テレグロブによると、利用者は両市  
の専用会議室などを使って会議を開くが、  
旅費や宿泊費が節約されるため、大西洋  
を往復して開く会議の半分以下の費用で  
済む。トロントに続いて、モントリオール  
でも同じサービスを開始する予定。

